日本自動車連盟(JAF)公認ラリー競技国内格式

2022 年 JAF 東日本ラリー選手権 第 2 戦

JMRC 関東ラリーカップ

群馬ラリーシリーズ第 1 戦

ネコステ山岳ラリー2022

特 別 規 則 書

2022 年 4 月 23/24 日 (土/日)

オーガナイザー ・ネコステラリーチーム・

後　援　：　群馬県南牧村

協　力　：　JMRC 群馬ラリー部会 ・ 埼玉ラリー部会
その他 JMRC 関東地域各県ラリー部会
HAPPY LIFE RALLY TEAM ・ FACTORY F
南牧村　道の駅・下仁田町　茂木食品工業

協　賛　：　ヨコハマタイヤ ・ 三鈴オートサービス
B.SPORTS Factory ・ ダンロップタイヤ
NPO 法人 M.O.S.C.O ・ キング山田

JMRC 群馬ラリーシリーズシリーズ協賛
株式会社キャロッセ ・ 株式会社井出工業
群馬庚申園株式会社 ・ 株式会社千明自動車
(有)カーステーションマルシェ
MONTORE2022 ・ PETRONAS
(株)NENC

JMRC 群馬ラリーシリーズ協力
久野モータース山岳救助隊

目　　次

第１章　第１条　競技会特別事項 …… 3

1.1.2　競技会の名称 …… 4

1.1.5　開催日程および開催場所 …… 4

1.1.7　コース概要 …… 4

1.1.8　オーガナイザー …… 4

1.1.9　組織 …… 4

1.1.11　参加申込および問い合わせ先（大会事務局） …… 5

1.1.12　レッキの実施方法 …… 6

1.1.13　タイムコントロール …… 6

1.1.14　スペシャルステージ …… 6

1.1.15　整備作業 …… 7

1.1.16　賞典 …… 7

1.1.18　細則 …… 8

細則１．アイテナリー　（2 月 27 日現在暫定） …… 8

細則２．レッキのスケジュール …… 8

細則３．コンペティターズリレーションズオフィサー（ＣＲＯ） …… 9

細則４．信号灯によるスタート手順 …… 9

細則５．ゼッケンおよび広告 …… 9

第２章 車両に関する基準規則 …… 10

第４条　ホイール …… 10

第５条　安全ベルト …… 10

第９章　賞典およびシリーズ表彰 …… 11

付則４　ゼッケン等 …… 13

公　示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定、JMRC 関東地区統一規則および本競技会特別規則書に従って開催される。

ネコステ山岳ラリーの概要

メイン会場　:メイン会場の「南牧村活性化センター」は、２０２１年と同様になります。
Ｈ　Ｑ　:新型コロナウィルス感染対策を取った上で、管理棟内に仮設置となります。
サービスパーク　:2021 年同様設定はありません。
パルクフェルメ　:2021 年と同じスタート会場に設定。
選手移動車両Ｐ　:選手移動車両は、締め切り後ネコステラリーチームホームページ内に案内れる。23 日終日サービスパーク内に駐車できません。
メディア駐車場　:設定はありません。
コース　:23 日 LEG1 のみで、渡戸道場ステージと御荷鉾西ステージとなります。
:渡戸道場ステージは前半きつめの上り残り 70%は全体的には緩い下りとなります。
:御荷鉾西ステージは上り下りが混在するステージで、やや荒れた部分ある中速主体の林道です。
その他　:スタート会場の混雑を緩和するため参加台数の上限を 75 台に制限します。

第 1 章　第 1 条　競技会特別事項

1.1.1　プログラム

アイテム	日時		場所
参加申し込みの開始	第 10 条参照		大会事務局
参加申し込みの締め切り	第 10 条参照		大会事務局
スタート&ゴール会場	4 月 23 日(土)	05:00～	南牧村活性化センター(南牧村磐戸207)
HQ 開設	4 月 23 日(土)	05:30～21:30	スタート＆ゴール会場内
公式掲示板設置時間	4 月 23 日(土)	05:30～	競技会 HP 上に開設
レキ受付・参加確認	4 月 23 日(土)	05:30～06:00	スタート会場内受付テントにて
レキ開始	4 月 23 日(土)	06:00～0~~9:30~~	
公式車両検査	4 月 23 日(土)	09:00～10:30	スタート会場内にて
第１回審査委員会	4 月 23 日(土)	10:20～10:45	HQ にて
スターティングリスト公示	4 月 23 日(土)	10:50	
ドライバーズブリーフィング	4 月 23 日(土)	11:00～	
ラリースタート	4 月 23 日(土)	12:00	
1 号車パッセージコントロールイン		15:10（予定）	
1 号車パッセージコントロールアウト		15:55（予定）	
ラリーフィニッシュ	4 月 23 日(土)	17:19(予定)	スタート＆ゴール会場
セレモニアルフィニッシュ	4 月 23 日(土)	17:45(予定)	スタート＆ゴール会場
暫定結果表	4 月 23 日(土)	17:45(予定)	スタート＆ゴール会場
第２回審査委員会	4 月 23 日(土)	18:00(予定)	HQ にて
正式結果・メダルセレモニー	4 月 23 日(土)	19:00～24 日 0:05(予定)	スタート＆ゴール会場
ラリー本部(HQ)閉鎖	4 月 24 日(土)	00:30	

正式な時刻及び場所はホームページ等にて明記する。

1.1.2　競技会の名称

2022 年 JAF 東日本ラリー選手権第 2 戦

JMRC 関東ラリーカップ　群馬ラリーシリー第 1 戦

ネコステ山岳ラリー2022

1.1.3　競技の格式

JAF 公認　国内競技　(公認 No：2022-1102)

1.1.4　競技種目

四輪自動車によるスペシャルステージラリー競技開催規定細則に従ったスペシャルステージラリー

1.1.5　開催日程および開催場所

2022 年 4 月 23/24 日(土/日)

群馬県内 150km 以内

1.1.6　競技会本部（ＨＱ）

参加申し込み期間より 4 月 22 日正午までを大会事務局とし、

4 月 23 日　群馬県〒370-2804 群馬県甘楽郡南牧村磐戸207　南牧村活性化センター (予定)

1.1.7　コース概要

総走行距離	130km（仮）
SS 総距離	53.7km（仮）
SS 本数	5 本（12.9km×3 本・7.5km×2 本）
路面	すべて舗装（一部荒れた舗装路面含む）

1.1.8　オーガナイザー

ネコステラリーチーム（ＮＥＣＯＳＴＥ）

代表　　鈴木　亥　埼玉県比企郡上八ツ林 122－1

1.1.9　組織

大会役員

大会名誉会長	高桑 春雄	(MOSCO 代表)
審査委員長	宮城 孝仁	(TR-8)
審査委員	小野寺 奈央	(JMRC 群馬ラリーシリーズ事務局)
審査委員		
組織委員長	高野 啓嗣	(NECOSTE 会長)
組織委員	鈴木 亥	(NECOSTE 代表)
組織委員	堀口 幹城	(CORSA)
組織委員	後藤 茂行	(MSCC)

競技役員

競技長	高野 啓嗣	(NECOSTE)
副競技長	安東 貞敏	(MOSCO)
コース委員長	後藤 茂行	(MSCC)
計時委員長	山口 昌也	(MOSCO)
技術委員長	並木 衛	(NUTS)
救急委員長	堀口 幹城	(CORSA)
医師団長	跡見 等	(外科医)
事務局長	高野 啓嗣	(NECOSTE)

CRO(コンペティターズリレーションズオフィサー)

藤田　充宏　(MOSCO)

1.1.10　参加申込受付期間

2022 年 3月01日(月)～3月15日(月)早割の申込期間は参加費の振込み期限を厳守のこと

2022 年 3月16日(火)～4月13日(火)早割以降の申込期間は期間内に振込み及び書類必着のこと

1.1.11　参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

1.1.11-1 参加申込先

参加申込は JMRC 関東統一フォーマットおよび主催者の用意した申込用紙の書類に必要事項を記入し署名の上、申込期間中に下記大会事務局に申込むこと。

（電子メール に pdf 形式のファイルにて添付後郵送も可）

尚、署名、捺印した参加申込書等原本は、4月23日(土) 参加受付での提出を認める。

・参加申込書・車両申告書・参加料金明細書・車検証・競技ライセンスおよび免許証の写し(ドラ・コドラ)

・本競技に有効な保険証の写し

（特記事項追加等の保険申込書には保険証原本の写しの添付が必要です）

注： 本競技に有効な保険証の写しとは、本競技に有効な事を証明する記載が有るものです。

領収書で本競技に有効な事を証明する記載がないものは無効です。

支払い方法

参加費、他の支払いは申し込みと同時に下記銀行口座に、振り込みください。

尚、振り込み者氏名には「ラリーサンカヒ ○ X 太郎」としてください。

（○ X 太郎は振込み者名）申込明細書に必ず振込み者の記載をしてください

1.1.11-2 大会事務局

〒 350-0415　埼玉県入間郡越生町上野 2567　ネコステ山岳ラリー 2022

大会事務局　髙野啓嗣　TEL：049-277-2005　FAX：049-277-2006

ホームページ　Web http;//rallynecoste.com

E-mail　bsf_taka@yahoo.co.jp

添付ファイルは、pdf データーを送付のこと

(JPEG データーの申込データーでは参加受け付けしない)

(現金書留は参加料金に事務処理料 2,000 円を追加して早割期間中のみ受け付けるが

本人理由による申し込みキャンセルの場合の事務処理料は返金しない)

1.1.11-3 参加費および保険

①　参加料及び保険

・参加料（早割申込期間と通常申込期間が有るので第 11 条確認注意）

・事務手数料￥2,000

・現金書留での申し込みは別途事務処理料￥2,000 を参加費に追加すること

東日本ラリー選手権	￥45,000(通常申込期間)	￥40,000(早割申込期間)
群馬ラリーシリーズ	￥45,000(通常申込期間)	￥40,000(早割申込期間)
Expert Class	￥43,000(通常申込期間)	￥38,000(早割申込期間)

(2016 年以降の全日本ラリー選手権シリーズ 1 位～6 位入賞対象者)

(タイヤ・ホイールは 2022 年全日本ラリー規定に準じます)

Challenge Class	￥43,000(通常申込期間)	￥38,000(通常申込期間)

(このクラスはタイヤやホイールの JMRC 統一規則や特別規則による規制はありません)

上記金額はレッキ参加費、ラリー参加費及びクルー2 名分の昼食、及び事務手数料 2,000 円を含む

② 保険等

JMRC 関東スポーツ安全保険に未加入の場合は参加者 1 名につき 1,000 円増額とする。また、
関東以外からの申し込み者で、JMRC 関東ラリー見舞金制度に加入する場合は、クルーが JMRC 関東に
所属するクラブにてスポーツ安全保険に加入している事とする。
JMRC 関東以外のクラブに所属している場合もしくは JMRC 未加入の者は、当クラブの準会員とする為、
上記金額の 1 名 1000 円を参加申込時に添付する事により申込可能とする。
・保険ラリー競技に有効な対人賠償保険（1,000 万円以上）および対物賠償補償保険
（100 万円上）搭乗者保険（500 万円以上）に加入していること。
JMRC 関東スポーツ安全保険及び JMRC 関東ラリー見舞金制度の使用も認めるが、
対物賠償補償保険（100 万円以上）への別途加入を強く勧める。
正式参加受理後に自力で保険に加入する場合は、参加申込時に「参加受理後に保険加入」と
大会事務局まで申告すること。
搭乗者保険は、スポーツ安全保険または JMRC 関東見舞金制度の利用を認めるが、
登録者証の提示(両クルーの加入証コピー)を必要とする。

1.1.12　レッキの実施方法

① レッキ受付

日時：2022 年 4 月 23 日（土）5:30～6:00　受付場所はＨＱ(南牧村活性化センタースタート会場)

② レッキタイムスケジュール　レッキタイムスケジュールの詳細は細則２に示す。

③ 各クルーはレッキの間中、指定されたレッキゼッケンを貼付しなければならない。

④ スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走は禁止する。

⑤ レッキに競技車両を使用することを認める。

⑥ レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。
これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。
また、レッキ以外での群馬県南牧村・上野村・下仁田町での本人または関係者の事前走行を禁止する。
もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。

⑦ レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則や公式通知で
通知されるオーガナイザーのいかなる~~指示にも従わなければならない。~~
~~また、いかなる場合も他の道路使用者の~~安全と権利を尊重しなければならない。
オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ・
ラリーストリーム等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

1.1.13　タイムコントロール

① 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

② 早着ペナルティの対象としないタイムコントロール
以下のタイムコントロールは早着ペナルティの対象としない。

③ TC5A(予定)を最終タイムコントロールとし、セレモニアルフィニッシュおよびパルクフェルメ進入時刻は
オフィシャルの指示に従うこと、パルクフェルメインに関するタイムペナルティはないものとする。
タイムカードは、TC5A で回収する。
TC5A 通過後セレモニアルフィニッシュを含めパルクフェルメインまでの間は、全区間オフィシャル
監視下に置かれるものとし、クルーまたは第三者によるボンネット、トランク、後部ドアの開閉を
禁止する。

1.1.14　スペシャルステージ

① 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて１/１０秒まで計測する。

② スタートは、スタートリスト順または直前のＴＣ通過順に１分間隔とする。

③ スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定２５条６．に従って行う。
(本競技会では特別規則（細則５）にあるカウントダウンシステムを使用する)

1.1.15　整備作業

本競技会では整備作業も含む競技クルー以外でのサービスは設定がありません。
(感染症対策の一環として不特定多数の人員の流入防止するため、ご理解ください)

1.1.16　賞典

東日本及び群馬戦 各クラス　　：優勝～ 3 位 JAF 盾、副賞　　4 位以降順位　　盾・副賞
エキスパート/チャレンジクラス　：優勝 盾・2 位 副賞 その他副賞、特別賞を設ける場合がある
但し、全てのクラスにて参加台数の 30%以内を原則とする。

1.1.17　その他

① 特別規則書内容不足の各章各条項は JMRC 関東統一規則書を参照のこと。
② 指定感染症(新型コロナウイルス)対策として参加申込時に所定の書式に記載し大会当日競技会場入り口の検温受診時に提出する事。
書式はネコステラリーチーム HP または JMRC 群馬ホームページ内の書式をダウンロードして使用する
なお指定感染症(新型コロナウイルス)対策として競技会当日会場入り口での非接触式検温にて 37.5°以上の発熱が認められた場合、再度接触式検温を行い 37.5°以上が確認された場合は会場入りを拒否し、競技会への参加を認めない。
その際、その発熱が指定感染症(新型コロナウイルス)に感染した事を大会事務局に 7日以内に電話またはメールにて一報をし、後日証明できる陽性診断書を競技会当日より 3 週間以内に大会事務局宛にメールで画像添付にて提出できた場合、感染 1 名の場合エントリー代の半額、2 名の場合は全額(どちらの場合も事務手数料及び参加受付等経費 3000 円を引き）返還される物とする。
理由無く期限内に陽性診断書を提出できない場合はエントリー代の返却はありません。
参加受理後に指定感染症(新型コロナウイルス)に感染した事が発覚し、大会事務局宛に前日までに電話またはメールにて参加できない旨の連絡を頂いた際は後日診断書提出により事務手数料 2000 円を引きエントリー代は返還される。

1.1.18　細則

細則１．アイテナリー　（2 月 27 日現在暫定）

2022 東日本ラリー選手権　第２戦
JMRC関東ラリーカップ・群馬ラリーシリーズ　第1戦
ネコステ山岳ラリー 2022

ITINERARY

14-Apr-22　　Ver.01-10

Start Leg1 (Section 1/2)　　Saturday 23 April　2022 (Sunrise 5:01,Sunset 18:25)

TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Rally Start(南牧村活性化センター)	-	-	-	-	12:00
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(20.44)	(30.34)	(50.78)		
1	WataritoTozaw	-	6.26	6.26	0:15	12:15
SS1	***WataritoDojo I***	**7.54**	-	-	-	**12:18**
2	Hazawa	-	5.35	12.89	0:25	12:43
SS2	***MikaboWest I***	**12.90**	-	-	-	**12:49**
RZ1	Refuel - Gas Station (JA-SS 下仁田インター給油所)		(18.73)			(13:44)
	Distance to finish	(33.34)	(46.14)	(79.48)		
3	Hazawa	-	40.42	53.32	1:00	14:29
SS3	***MikaboWest II***	**12.90**	-	-	-	**14:35**
PC	PassageControl(南牧村活性化センター)	-	(6.49)	(19.39)	(1:00)	(15:55)
4	WataritoTozaw	-	12.31	25.21	1:15	17:10
SS4	***WataritoDojo II***	**7.54**	-	-	-	**17:13**
5	Hazawa	-	5.35	12.89	0:25	17:38
SS5	***MikaboWest III***	**12.90**	-	-	-	**17:44**
6A	Parc Fermé IN	-	6.79	19.69	0:35	18:19
	・For all cars,(Early check in allowed) TC6A will close at -					(19:21)
	Saturday totals	53.78	76.48	130.26		

Section 1

Totals of the Rally	SS	Liaison	Total	%
Saturday 23 April - 5SS	53.78	76.48	130.26	41.3%
Total　　- 10SS	53.78	76.48	130.26	41.3%

細則２．レッキのスケジュール

ネコステ山岳ラリー 2022

Reconnaissance ITINERARY

2022/4/14 Ver.1-10

Start Leg0 (Section 0) Saturday 23 April 2022 (Sunrise 5:01,Sunset 18:25)

TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Rally Start(G Messe)	-	-	-	-	6:00
	Start no Refuel. Distance to finish	(40.88)	(43.75)	(84.63)		
1/4	WataritoTozaw	-	6.26	6.26	0:10	6:10
SS1/4	***WataritoDojo***	**7.54**	**-**	**-**	**-**	**6:11**
2/3/5	Hazawa	-	5.42	12.96	0:20	6:31
SS2/3/5	***MikaboWest***	**7.54**	**-**	**-**	**-**	**6:32**
1/4	WataritoTozaw	-	8.35	15.89	0:25	6:57
SS1/4	***WataritoDojo***	**12.90**	**-**	**-**	**-**	**6:58**
2/3/5	WataritoTozaw	-	5.42	18.32	0:30	7:28
SS1/4	***WataritoDojo***	**12.90**	**-**	**-**	**-**	**7:29**
RZ0	Refuel - Gas Station (JA-SS 下仁田インター給油	-	18.30	31.20	0:35	8:04
	Distance to next refuel	(20.44)	(61.04)	(81.48)		
6A	Parc Fermé IN	-	30.70	43.60	0:25	8:29
	Reconnaissance totals	40.88	74.45	115.33		

Saturday 23 April 2022

Stage Open Time	Stage Name	Stage No.	traversable frequency	Distance
6:00～8:40	Watarito Dojo	SS1/SS4	2	7.54km
6:20～9:00	Mikabo West	SS2/SS5	2	12.90km

正式受理後に HP 等で告知が無い限り上記スケジュールとする。

指示されたレキロードブック通りに走行すること。

細則３．コンペティターズリレーションズオフィサー（ＣＲＯ）

藤田　充宏　(MOSCO)

(CRO 行動スケジュール、携帯電話はコミュニケーションで告知)

細則４．信号灯によるスタート手順

シグナルによるスタートの実施を行う、機器等の故障時はスターターのハンドによるカウントダウンを行う。

シグナルカウントダウンは「30 秒前」「15 秒前」の告知

ハンドの場合は上記に加えて 10 秒前・「5」「4」「3」「2」「1」「スタート」をカウントダウンする。

シグナルカウントダウンの場合は機器によるフライングチェックを実施します。

細則５．ゼッケンおよび広告

ゼッケンは左右ドアとボンネットの合計３枚
レキゼッケンは左右リヤウインドウとリヤガラスの３枚貼り付けること(コミュニケーションで告知が最終)
細則６．本競技会はスーパースペシャルステージおよび一般向けギャラリーステージはありません。

第２章 車両に関する基準規則

第２条 参加車両

2.1 参加車両

JAF 国内競技車両規則第２編ラリー車両規定に従った RRN車両、RJ車両、RF車両、RPN車両、AE車両、又は RB車両(2002 年ラリー車両規定に従って製作したラリー車両) とする。

なお、排気管及び、マフラーについては国交省の車検合格時の物を使用する事。

当競技会群馬シリーズに参加する RF 車両は、安全性重視のためロールバーについては RF 車両規定に合致の出来るサイドバーは必着とし、リヤ斜行バーの装着は強く推奨する。
※なお、RB車両にて参加する場合の車両もサイドバーは必着とする。

2.3 レキ車両

レキに使用する車は、競技車を使用することを認めるが、競技車は一般車両より目立つ存在で有る事を忘れずモラルのある走行を行うこと。
特に車間距離の遵守と制限速度は注意すること

第３条 タイヤ

JAF 国内競技車両規則 第２編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠すること。
かつタイヤはいかなる場合においてもスリップサインが出ていないこと。
ＲＦ車両およびＲＢ車両について使用できるタイヤの最大幅を 225mm までとする。
＜補足＞ＲＦ車両・ＲＢ車両は、他の車両と安全規定で差異があるため、メーカー装着であっても、タイヤ幅を制限する。
舗装路面の場合、タイヤ接地面にタイヤを１周する連続した複数の縦溝を有したタイヤおよびスノータイヤ（「M＋S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ）の使用は認める。
ただし、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

3.1　本競技会追加規則

本競技会では、東日本ラリー選手権参加クラスの RF 車両のタイヤ幅は JMRC 関東統一規則と同一とし最大幅を 225mm までとする。

第４条　ホイール

東日本ラリー選手権は JMRC 関東統一規則を参照し、群馬ラリーシリーズは JMRC 関東統一規則に準ずる。

第５条　安全ベルト

本競技会はクルーの安全重視を目的として、東日本ラリー選手権参加車両も５点式以上のシートベルトを JMRC 関東統一規則に準じ必着とする

第６条から第９条　JMRC 関東統一規則に準ずる

第 10 条 クラス区分

10.1　JAF 東日本ラリー選手権

日本ラリー選手権規定(東日本ラリー選手権)に定めるクラス区分
BC1 Class・BC2 Class・BC3 Class・BC4 Class の４クラス

10.2　JMRC 関東ラリーカップ　群馬ラリーシリーズ

JMRC 関東統一規則に定める区分

1 Class・2 Class・3 Class クラスのシリーズ戦 3 クラス

ノンタイトル 4 Class クラス(AT 車&AE 車両の排気量分けの無いクラス)

(群馬 4 Class は 2023 年シリーズから設定される予定の群馬戦のクラスです)

10.3　特別クラス

EX Class(エキスパートクラス)　　：(タイヤ規制及び排気量区分無し)

主に近年全日本入賞経験者で２ヶ月後の全日本戦の下見と思われる選手が対象

CH Class(チャレンジクラス)　　：(タイヤ規制及び排気量区分無し) ラリーが好きで参加される方

(但し台数が 6 台以上の場合は戦歴や排気量を加味しクラス分けを検討する)

(2022 年 JMRC 群馬ラリーシリーズ案内を参照)

上限 75 台の参加クラスによる受理対象上限台数区分は、東日本戦と群馬戦で 75 台に達した場合

参加受理の順序として東日本戦・群馬戦・群馬戦 RB車両・EX クラス・CH クラスとするが書類不備は

上記順序の適用は除外とする。

第 3 章から第 8 章まで

JMRC 関東統一規則に準ずる

第 9 章　賞典およびシリーズ表彰

本競技会の賞典は第 1 章 1.1.16 を参照。

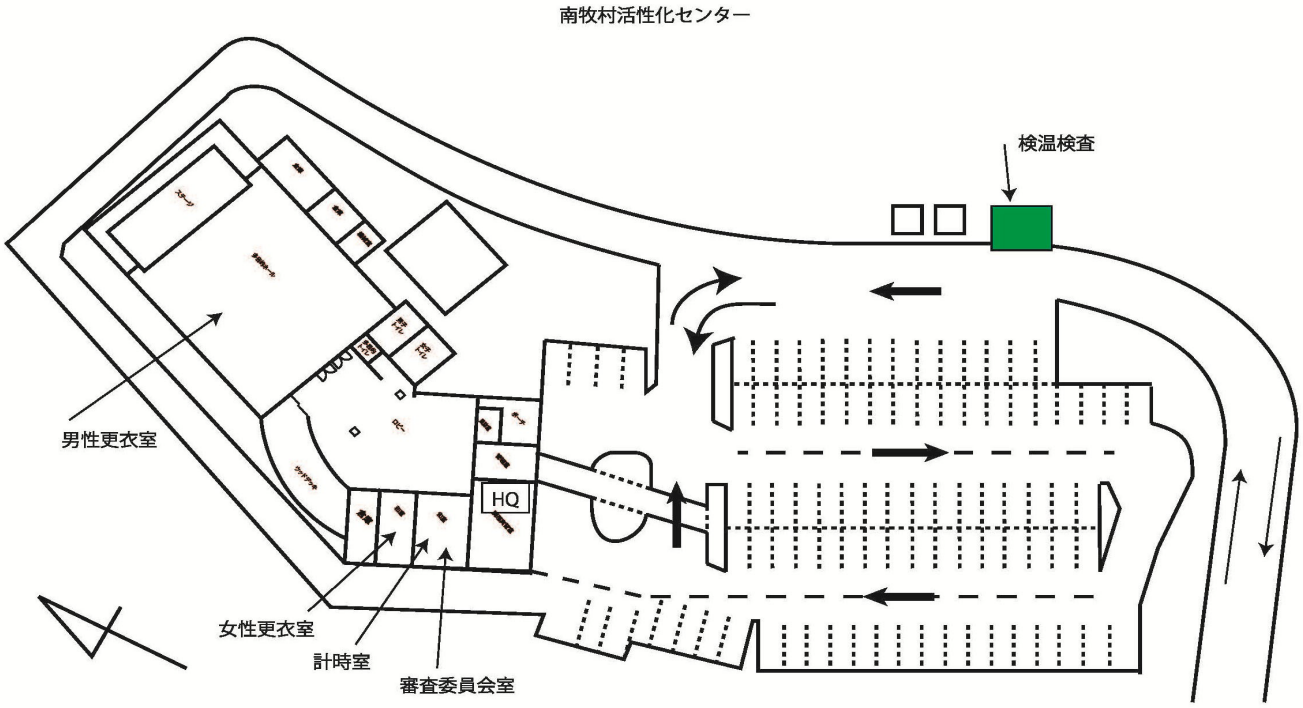
その他は JMRC 関東統一規則に準ずる

第 10 章　本統一規則の解釈および施行

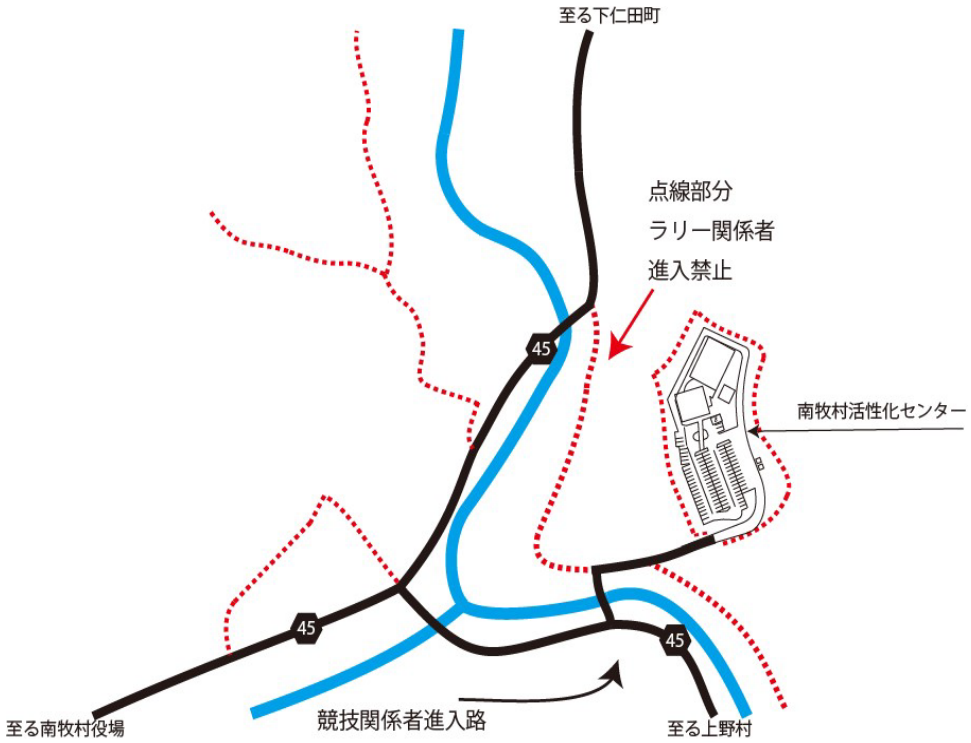
JMRC 関東統一規則に準ずる

ネコステ山岳ラリー 2022 組織委員会

付則 3　HQ ／スタート／パッセージコントロール／ゴールエリア図



スタート・ゴール会場・パルクフェルメ周辺図



付則４　ゼッケン等

ネコステ山岳ラリー 2022　ゼッケン針付け位置

・ゼッケンは左右ドアに各１枚
　３枚目があった場合はボンネットに１枚
・レキゼッケンは左右リヤガラスまたは
　その付近とリヤウインドウに各１枚

JAF 公認競技会の章は左リヤガラス内側に貼り付け等を行い掲示すること
スポンサーステッカー等があった場合ネコステ山岳ラリーＨＰ等で指示の無い限り貼り付け場所は自由とする。
車検完了ステッカーまたはマーキングは左ゼッケンまたはその付近に掲示する